

設立趣意書

魅組(みぐみ)

1, 団体設立の目的

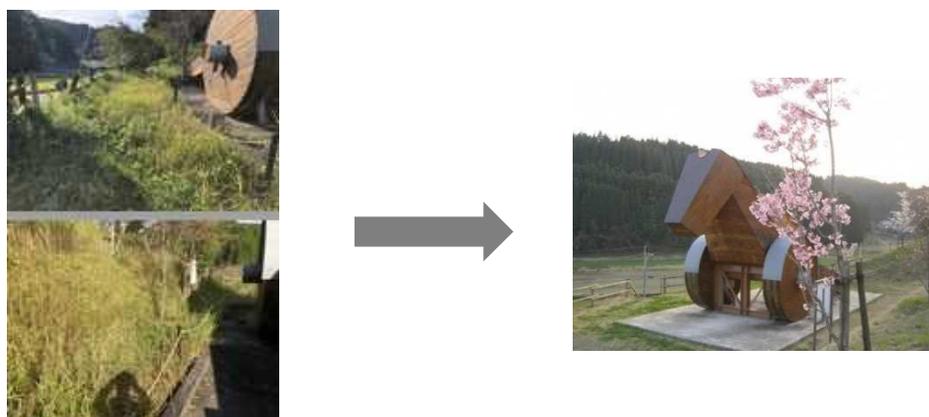
「魅組(みぐみ)」は、大分県内の地域資源を地元の方と一緒に磨き、地域内外へ広く周知することで、魅力あふれる場所を永続的に保護し、ひいては地域活性化につなげていくことを目的として、2018年8月に誕生しました。

2, 団体設立に至るまでの経緯

大分県内には、歴史ある史跡や、由緒ある神社・仏閣、子どもたちの憩いの場、思い出のつまった廃校など…魅力あふれる場所がたくさんあります。

しかし、それらの中には、過疎・高齢化の影響で整備が思うようにできず、地元の方々の思いがあるにもかかわらず、十分に手が入れることができていない場所が多くあるのも事実です。このような場所を、地域住民の方と協力し、清掃活動などを通じて磨き上げていくことが私たちの使命です。

代々地元の方々が大切に受け継いできた魅力ある地域資源をお掃除し、その後も地域の方々の手で維持をしていくためのお手伝いをさせていただきます。



(活動地例: 玖珠町 雑草が生い茂る公園を掃除し、地域の方々の大切な思い出がつまった場所を磨きます)

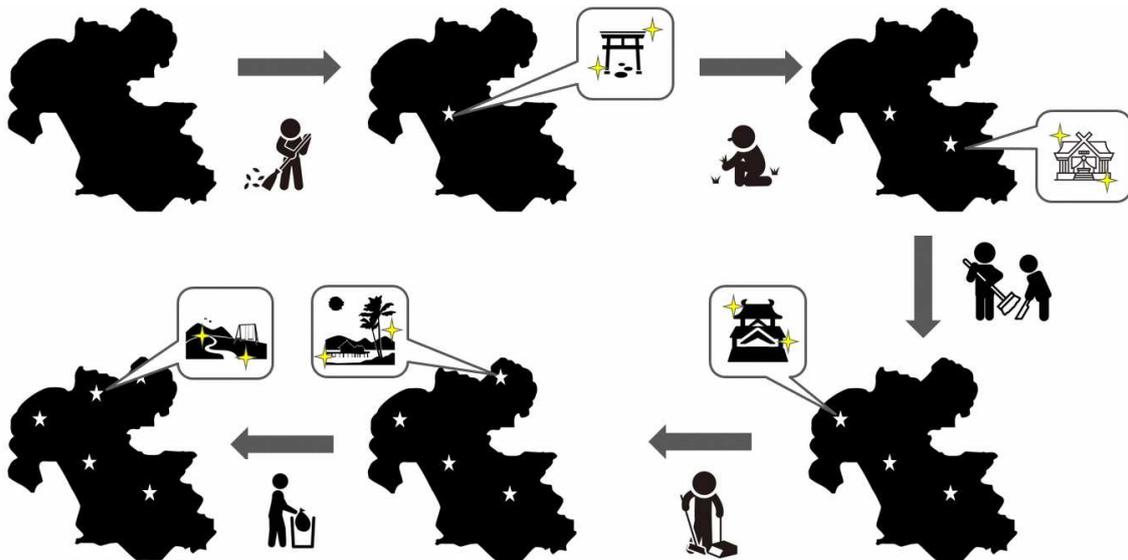
また、再生活動(清掃など)だけでなく、イベントや講座の実施、観光資源の掘り起こし等を行い、地域活性化を図ることも私たちの役割です。

これらの活動を総称して、本団体では「地域再生活動」と呼んでいます。

3, 地域住民にとって「魅組の活動」とは

- ・大切な思い出があるにも関わらず過疎や高齢化によって整備が行き届かない場所を磨き(清掃し)、次世代へと継承するお手伝いをします。
- ・資源を磨く活動を通じて、地域住民の交流や地域の新たな歴史が生まれます。
- ・美しい景観や、歴史的意義のある史跡、思い出の場所を磨くことで、地元愛を育みます。
- ・磨いた場所でイベント等を行うことにより、地域活性化に繋がります。
- ・磨いた場所に魅力を付加することで、新たな観光資源が生まれます。

これらの点で、地域の方々に貢献できるよう努めます。



(活動イメージ)

4, 将来の展望

地域再生活動を通して甦った場所を一つの地図にまとめ、「大分県の地域資源」として、県民の誇りへと育てあげていきたいと考えています。



(地域再生活動を行った場所を地図に記し、WEB上に公開することで「愛すべき地域資源」として周知する)